

学校の教育目標「認めあい 支えあい 高め合う」



あゆみ

令和7年11月号
令和7年11月7日発行

八潮市立八潮中学校
八潮市中央1-1-2
Tel:048-996-4219
生徒数 562人

行事から得られるもの

校長 市川 真志

11月に入り、中庭のイチョウの葉が黄金色に輝き始め、秋の深まりを感じる今日この頃です。日に日に日没の時間が早まり、下校時にはかなり暗くなってきました。下校の際には、事件や事故に巻き込まれないように、複数でできるだけ早く帰るようにしましょう。



さて、10月28日には、令和7年度体育祭が実施されました。悪天候により予定日に実施ができず延期になった関係で、見学が難しかった保護者の方もいらっしまったと思います。苦渋の決断ではございましたが、生徒の健康面を第一に考えて判断いたしましたので、ご理解いただければ幸いです。私も、八潮中学校の体育祭を、校長として拝見しました。どの種目にも、生徒の皆さんが必死に取り組む姿が見られ、たくさんの感動をもらいました。中には運動が苦手な人もいたと思います。それでも、全員が心をつにして勝利を目指す姿に、皆さんの力の偉大さを感じました。また、当日の華やかな大成功は、見えないところで努力した人がいたからだということを忘れてはいけません。ずっと前から人知れず準備をしてきた実行委員の皆さん、チームをまとめるために様々な努力を重ねてきた団長の皆さん、本当にありがとうございました。

次の大きな行事は、11月27日に行われる「合唱コンクール」です。合唱は、一つの曲を複数のパートに分かれて、みんなで奏でるというものです。クラス全員の心が一つとなって奏でるハーモニーは、聴く人を感動させます。私は、音楽の専門家ではありませんが、皆さんが頑張ってきた姿や合唱を成功させたいという思いは感じるができると思います。もちろん音楽の授業を通して練習してきていますので、美しいハーモニーを奏でてほしいですが、上手かどうかを超えてクラスの1人1人が「やって良かった」と思えるような合唱コンクールになることを望んでいます。



学校生活では、これからも様々な行事に取り組んでいくと思います。その一つ一つの行事に真剣に取り組めば取り組むほど、うまくいかないことに悩んだり、傷ついたりすることもあるでしょう。そういう経験を通して、多くのことを学んでいってほしいです。勝っても負けても、うまくいってもいなくても、皆さんにとって学ぶことが多い行事であってほしいと心から願っています。